

ナンバリング	B⑥01	科目名	専門総合演習「森や自然の素材をおもしろがる」
担当形態	単独	担当教員	古賀 琢也
ディプロマポリシーとの関連性	①, ②, ③		
テキスト	プリント・資料を配布する		
開講時期	前期	単位数・ 授業形態	2単位・演習
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象についての発見や気づきを出し合い、興味をもって探求する姿勢を身に付ける</li> <li>・素材をおもしろがり、焦点を当てて遊びに展開するための支援を考えることができる</li> <li>・互いの経験を写真と言葉を用いて可視化し、振り返りから次の保育への展開を考えることができる。</li> </ul>		
授業の概要	<p>森・里山での保育について理解を深める。また、森や戸外で出会った素材をどのように遊びに活かすことができるか、おもしろがりながら探求することで、環境や素材への視点を深める。</p> <p>子どもたちの興味・関心を予測しながら、必要な準備や環境整備をし、環境についても理解を深めていく。そして、森に来た子どもの遊びを観察し、さらに遊びが展開するために、</p> <p>どのようなことが考えられるか素材や遊びに焦点を当てて展開を考える。</p>		
授業計画	<p>第1回 オリエンテーション:野原に何がある?お気に入りを見つけながら互いを知る</p> <p>第2回 里山での保育、森の保育をまなぶ①</p> <p>第3回 里山での保育、森の保育をまなぶ②</p> <p>第4回 身近な自然にはどのような素材がある?出かけて、触れて、遊んでみよう</p> <p>第5回 遊びの記録を基に対話しよう</p> <p>第6回 素材と遊びを分解して考える</p> <p>第7回 森で遊ぼう① 関わりながら、観る、考える、投げかけてみる</p> <p>第8回 振り返りと対話①</p> <p>第9回 森で遊ぼう② 関わりながら、観る、考える、投げかけてみる</p> <p>第10回 振り返りと対話②</p> <p>第11回 素材の可能性の探究</p> <p>第12回 遊び、子ども、素材について考える①</p> <p>第13回 遊び、子ども、素材について考える②</p> <p>第14回 対話から見えてきたこと</p> <p>第15回 まとめ</p>		

準備学習と必要時間	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業内で提示された課題について調査・検討。(必要時間:各回 30 分以上)</li> <li>・授業内で学んだことを整理し、まとめること。(必要時間:各回 30 分以上)</li> <li>・授業に際し、指定された資料がある場合は資料を読み、考えをまとめてくること。</li> </ul>				
評価方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業・活動への積極的な参加-70%</li> <li>・レポートの提出と内容-30%</li> </ul>				
参考文献	「森のようちえん 自然のなかで子育てを」解放出版社 「ネイチャーエデュケーション」みくに出版 「身近な自然を活かした保育実践とカリキュラム (環境・人とつながって育つ子どもたち)」中央法規出版				
特記事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フィールドワークでは、活動に適した服装で参加する</li> <li>・フィールドワーク等にかかる費用は個人負担となります</li> </ul>				
課題へのフィードバック方法	レポートは授業内で共有し、コメント等を加え、返却します				
卒業・免許状・資格との関連	卒業	必修	幼稚園教諭免許状		
	その他		保育士資格		
教員の実務経験	保育所、認定こども園での実践経験を踏まえ、保育において環境と自然を生かして遊ぶなかで意識する点や子どもの感性について事例を交えながら解説する。				